



委員会のうごき

産業建設

地域要望箇所を

視察



産業建設常任委員長
矢野 昭三

● H23年度決算

H23年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

● H23年度漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

● H23年度水道事業特別会計決算の認定について

● 補正予算

★緊急雇用、工期11月30日までに3月31日まで延期し10人を4力月雇用。

★公社のハウスは浮鞭で交渉中。

★入野漁港の沈没船引き上げ御倉の避難道は忠魂墓地まで。

★サッカー場の利用はミズノカップ他各大会、泊り客も多くなっている。

★8月に雨が多く、道路補修に費やした予算が不足するため補正。

★白石団地の単価は議会後に判断。自動車専用道が事業化、秋に売り出し。

★H24年度水道事業特別会計補正予算について

● 審査の結果 原案可決
今ある資本を整備するため196万円補正。予算組み換えのため全体は増減なし。

● 第3セクターの現況

★10人で4回検討会。途中審議の結果「ある程度の商社機能は産業振興のために必要」名前を検討中。

★県産振事業、加工施設の進捗が遅れている。H24年度5千万円の補助金。事業を精査し提出する。雇用や売上はあるが、新商品を作っていくことが求められている。

● 地域要望視察箇所

7月26日、幡多土木事務所 長・町長・議長・産業建設委員会が、要望箇所 田野浦漁



御坊畑保岐橋上流の県道改良予定地



大井川保岐県道改良予定地



蛎瀬川堤防を視察

港、蛎瀬川、馬荷、大井川、加持、早咲、奥湊川、浮津、上川口、蛭川、有井川、灘、拳の川、川奥、小黒の川、不破原、市野々川、藤縄の現地を視察しました。